



2022年2月14日

各位

会社名 K I Y O ラーニング株式会社
代表者名 代表取締役社長 綾部 貴淑
(コード番号：7353 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 管理部長 秦野 元秀
(TEL：03-6434-5590)

通期業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2021年2月12日に公表いたしました2021年12月期の通期業績予想と、本日公表の実績値において差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 2021年12月期 業績予想数値と実績値の差異 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2021年2月12日公表)	百万円 2,282	百万円 173	百万円 171	百万円 200	円 銭 30.50
実績値 (B)	2,262	148	148	124	18.62
増減額 (B-A)	△20	△25	△23	△76	—
増減率 (%)	△0.9	△14.2	△13.5	△38.0	—
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	1,522	172	158	165	△27.54

2. 差異の理由

当期の業績につきましては、個人向け事業についてはスタディングでの新たな講座開発、既存講座の改訂や改良、利便性向上につながる新サービスの開発を実施いたしました。また法人向け教育事業については、社員教育クラウドサービス「エアコース」の拡販や「受け放題コース」の大幅な拡充等新規案件受注獲得に向けた営業活動や機能開発等を積極的に行ってまいりました。

中長期の成長に向けた当社のブランディング向上を目的としたテレビCMの放映等も含め、成長を優先させ広告宣伝費の積極的投下を行いました。その結果、営業利益及び経常利益が当初予想を下回る結果となりました。

2022年12月期につきましても、引き続き中長期の持続的な成長を実現し、更なるブランディング向上による新たなユーザーの獲得のための活動を積極的に行っていく方針であります。

上記の方針に基づいた当社の2022年12月期の業績予想において、営業利益、経常利益、当期純利益が従来の中期経営計画における予想を下回ることとなったため、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当期純利益が2021年2月12日公表の業績予想を下回ることとなりましたのでお知らせいたします。

2022年12月期の業績予想については「2021年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」をご参照ください。

※当社は、2020年4月11日付で普通株式1株につき1,000株の割合で株式分割を、2021年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割をそれぞれ行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

以上